THE ROTARY CLUB OF KITAMI

Rotary

R. I. DISTRICT 2500 JAPAN

北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月19日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス https://www.kitamirc.jp

2025~2026年度国際ロータリーテーマ

UNITE FOR GOOD

R.I. 会長 フランチェスコ・アレッツォ

第 3522 回例会・2025 年 10 月 1 日

本日のプログラム

「Passion Talk」

第3521回例会（9月24日）の記録

ロータリーソング 四つのテスト

会長挨拶 小林会長

皆さん、こんにちは。先日19日に行われましたガバナー公式訪問に多くの会員の皆様にご参加いただき、本当にありがとうございました。幹事会から会長会、意見交換会と、長丁場でしたが、とても有意義な時間であったと思っております。また、佐渡ガバナーからいただきましたお言葉には、クラブが元気になる様々な秘訣があるのではないかと感じております。今後のロータリー活動に活かしていただければと思います。

本日の理事会において、2026～2027年度、2500地区の第５分区ＩＭ実行委員会の実行委員長、そして実行幹事が決定いたしました。実行委員長には田巻順子会員、実行幹事には小池康幸会員が承認され、快くお引き受けいただきました。よろしくお願いいたします。

本日、9月24日は本田技研が創立された日であります。本田宗一郎氏が1946年に創業した本田技術研究所を再編した形となり、オートバイ、自動車、飛行機など各方面の製造・販売を展開しております。近年では小型ジェットやメガソーラーなどにも関わっているようです。発動機を使用したホンダの技術は世界的にも認められており、特に二輪車の売上は世界一を記録しているとのことです。また、昨日9月23日は海王星が発見された日であると知りました。ドイツのベルリン天文台で発見されたそうで、太陽系で最も遠い位置を公転していると伺っております。海王星の特徴としては、大きさが地球の約3.88倍。大気はヘリウム、水素、メタンで構成され、人間はおそらく住めない環境です。重力は地球の17倍と、ちょっと想像ができない数値です。自転は約16時間で、地球の24時間と比べると８時間ほど早く回っている計算になります。このように、なかなか想像できないことを考えながら過ごすと、様々なことに役立つのではないかと思います。9月23日は「海王星の日」として記念日にも制定されているそうです。

ガバナー公式訪問の疲れがまだ残っております。朝10時から夜の11時までお付き合いをさせていただきましたが、久しぶりに体が痛くなりました。飲み会で体が痛くなるというのは、何年ぶりかと思っております。本日の会長挨拶はこのあたりで終わらせていただきます。今日の例会も楽しんでいただければと思います。以上で会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告 高橋幹事

1. ９月19日の４ＲＣ合同ガバナー公式訪問や歓迎会にご参加いただき、本当にありがとうございました。
2. 10月からクールビズの対応が終了します。寒い方、公式の時はネクタイを着用して下さい。
3. 10月16日に新入会員オリエンテーションを開催します。18時半からオホーツクビール園にて開催されますので、対象となっている方は是非ご参加下さい。
4. 10月25日に国際ロータリー2500地区の釧路大会が開催されます。９時45分から本会議が始まります。ご参加いただける皆様は９時までに会場にお集まりいただきますよう、よろしくお願いいたします。

委員会報告

田巻情報委員長

幹事からも連絡がありましたが、10月16日18時半より、新入会員オリエンテーションを開催させていただきたいと考えております。対象となる方は８名いらっしゃいますので、ぜひご参加いただきたいと思います。当日は主藤副会長によるお話も予定しておりますので、ぜひご参加ください。また、「もう一度学びたい」「ロータリーとは何だろう？」と心の中で思っていらっしゃる方も、オブザーバーとしてご参加いただけます。その場合は、私にこっそりとお知らせください。よろしくお願いいたします。

佐々木(朋)広報委員長

今回、こうして週報が出来上がっておりますが、先週金曜日に例会が開催され、変則的な日程となりましたが、坂井印刷さんが土日祝日を使って短期間で仕上げてくださいました。改めまして、坂井会員には心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

ニコニコＢＯＸ

中地会員～以前卓話をいただきました置戸高校　浅井校長より、令和８年度の募集関連の資料をいただきました。９月21日道新オホーツク紙面にて「未来の後輩へ・・・生徒発案」置戸高の魅力を漫画冊子で紹介、という記事が掲載されました。北見市在住の漫画家、田川とまたさんが手がけています。本日、各テーブルに冊子ほか置かせていただいております。ご一読、該当、興味ある方は、是非よろしくお願いします。

安酸会員～８月29日・30日に開催された第35回看護学教育学会は、1,311名の参加でした。なんとか赤字にならない状況です。ロータリーの皆様のおかげと感謝しております。ありがとうございました。

プログラム

新人卓話「建築で地域をつくる ～建築の設計監理とは～」

株式会社エヌ・ケー建築設計室　代表取締役　中　川　勝　一 会員

７月に入会いたしました中川です。建築の設計事務所を営んでおります。今回は少し仕事に絡めまして「建築で地域をつくる」という、やや大げさなテーマで恐縮ですが、この題で卓話をさせていただきたいと思います。

まず初めに、簡単に自己紹介をいたします。私は柏陽高校を卒業しました。ちょうど卒業の年に定年を迎えられた当時の校長先生から、「札幌に新しく建築の学校ができるから、一緒に行かないか」と声をかけていただきまして、札幌に出ることになりました。その学校を卒業し、20代のうちは横浜に移り住み、建築設計に携わってきました。そして、31歳のときに北見に戻り、現在に至っております。

私が仕事としている「建築設計」とはどんなものなのか、一般にはあまり知られていない部分もあると思いますので、この機会にお話ししたいと思います。まず、我々が持っている「建築士」という資格について概要を説明します。建築士には１級建築士、２級建築士、木造建築士の３種類があります。

・１級建築士：制約はなく、あらゆる建物の設計・工事監理が可能。
・２級建築士：木造なら1,000㎡まで、鉄骨・鉄筋コンクリート造は300㎡まで、高さは３階建てまでの設計・工事監理が可能。
・木造建築士：木造に限定。大きめの住宅を扱うイメージ。

受験制度にも少し触れます。今は大学在学中、20歳で受験が可能です。ただし免許登録には実務経験が必要で、大学卒業後２年の実務を経て、最短24歳で１級建築士になれます。

続いて本題に入りますが、建築の設計と工事監理について、私が行なった直近の実例をもとにお話しします。こちらは北見トヨペットさんの遠軽ショールームです。木造平屋建てで、横にある鉄骨造の整備工場と渡り廊下で接続する増築を行ないました。設計のプロセスは、現地確認・ヒアリング→基本設計→方針決定→設計→設計図作成→見積・施工者選定→建築確認申請→着工、という流れです。最初の段階ではラフスケッチや参考写真を用い方向性を探ります。近年はカーボンニュートラルの観点から木造化が推奨されており、この案件でも木造と鉄骨造を比較検討しました。方向性が決まってくると、平面図や外観のプレゼンに進みます。理解を得やすいようCG等も用いて、イメージ違いのトラブルを防ぐよう努めています。工事監理では、週１回程度現場に入り施工者と打合せをし、図面通りに進んでいるかを確認します。現場事務所では、建主、施工者、下請業者が集まり、週に１度定例会議を行ないます。建物がある程度形になってくると色味の決定という後半の重要な仕事があり、我々で案を提示し建主と協議、現場へのフィードバックを繰り返します。竣工時は施工者の自主検査、監理者検査、建主検査、行政検査を経て、合格証が出て引き渡しとなります。後半は竣工建物の紹介と当時のエピソードをご紹介します。

・北見市立中央図書館（2016年竣工、施工：五十嵐建設ＪＶ）・北見市武道館（2013年竣工、施工：天内工務店ＪＶ）
・日吉地区複合施設（2021年竣工、施工：大幸建設ＪＶ）平成28年の甚大な水害を教訓に、地盤を高めに造成し建てられた防災施設という位置づけの建物です。・北見じまん村（2006年竣工、施工：竹口組）・パラきたKids（改修工事）
・明正寺 本堂増築工事（2018年竣工、施工：岡村建設）既存の本堂を曳家工法で一時的に移動させ、新しい基礎を築いてから本堂を戻し増築部分と合体させるという工事です。・東部第一（ＥＮＥＯＳ）洗車場（2021年竣工、施工：シモモト工芸社）・知床峠モニュメント（2018年竣工）環境省ウトロ事務所の依頼で、朽ちた木製看板を石製モニュメントに置き換えた作品です。石選びに奔走し、羅臼岳の山並みのシルエットに調和する石材を選びました。

今回は、北見ロータリーの会員企業の皆様に携わっていただいた事例を中心にご紹介しました。建築というものは、決して一人の力で成り立つものではなく、多くの方の手が加わって初めて完成するものです。それは建築に限らず、様々な事に当てはまると思いますし、北見ロータリーをはじめ、色々な会に参加して、皆様と意見を交わしながら力を合わせて北見という地域をつくっていければと思っております。

会員の輪

今更ですが鬼滅の刃を拝見しました。炭治郎が鬼を倒したと思いきや倒せなかった時の対応力が素晴らしいなと思いました。色んな角度から色んな可能性を見い出すことは従業員にも伝えてしっかりと業務にもつなげていきたいと思いました。アニメから気付かされる熱いことも柔軟に吸収しながら、私の業務上でも人材不足の対応に向けて人が操作する信号機システムを導入しました・・・目指せＤＸ化！　（川人　正和）

【次回10月８日】　ゲスト卓話　**「伝統と最先端を繋ぐ：医師から研究者への挑戦」**

米山奨学生　北見工業大学　テリゲル 様

2025～2026年度　北見R.C.活動方針

「クラブに革新を　笑顔で紡ぐ奉仕の輪」
～行動しようRotarianとして～

奉仕部門

「奉仕の四大部門」という言葉は、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕というロータリーの綱領の四つの部分を指しています。「奉仕の部門」はロータリーの定款文書にはどこにも見当たりませんが、この概念はロータリーの活動の基本分野を説明する方法として、多くのロータリアンが使ってきました。